

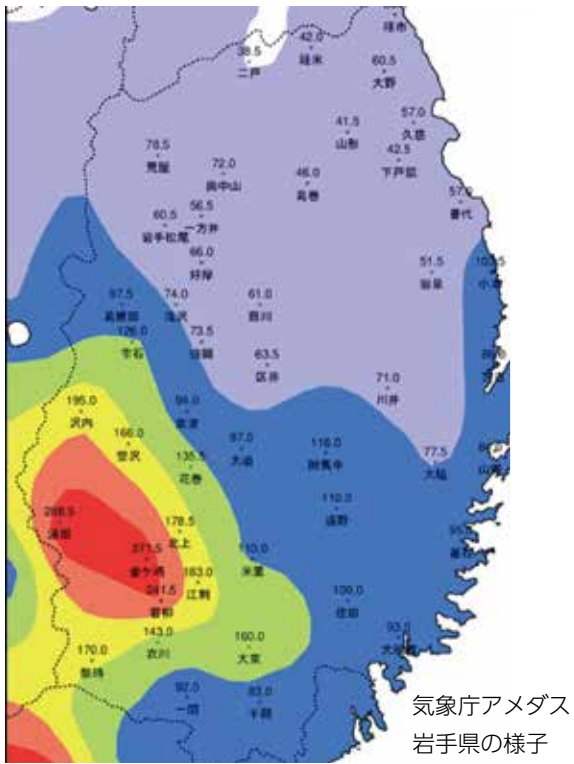
新たな防災気象情報

今年5月29日から、気象庁では、従来発表していた気象警報等について、5段階のレベルをつけ、「防災気象情報」として発表しています。これは、最近の台風や大雨による被害が甚大で、死者も発生している状況から、災害発生の危険度を住民のみなさんが直感的に理解し、的確な避難行動をとることができるように「警戒レベル相当」を用いて伝えることとしたものです。

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
	1級河川などの大河川の氾濫	低地の浸水や大河川以外の氾濫	急傾斜地のがけ崩れや土石流	海水面の上昇や波の打上げによる浸水
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
<警戒レベル4までに危険な場所からかならず避難！>				
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			

8月の大雨被害の状況

8月1日午後10時以降に降り始めた雨は、午後10時～11時の1時間に35ミリの降水量を記録し、7月31日12時から8月2日24時まで271.5ミリの降水量となりました。このため、道路の陥没や土砂崩れ、床下浸水など多くの被害が当町でも発生しました。また、北上川の水位も上昇し、8月2日午前3時に、桜木橋の観測水位が避難判断水位を超えたため、北上川の浸水想定区域の住民に対し、「高齢者等避難」を発令し、未明であったことから、自宅の2階へ避難する等の垂直避難を呼びかけました。北上川については、8月3日午前1時までレベル4氾濫危険警報が発表されていましたが、同一河川であっても水位観測所（当町では桜木橋）毎に警戒レベルの情報が発表されるため、市町村によって避難情報や対応が異なる状況になっています。



気象庁アメダス
岩手県の様子

「高齢者等避難」を発令し、未明であったことから、自宅の2階へ避難する等の垂直避難を呼びかけました。北上川については、8月3日午前1時までレベル4氾濫危険警報が発表されていましたが、同一河川であっても水位観測所（当町では桜木橋）毎に警戒レベルの情報が発表されるため、市町村によって避難情報や対応が異なる状況になっています。

【お詫び】警戒レベル3相当以上の防災気象情報が発表になった際に、かねがさきInfoの表示画面において、町から避難指示の発令と誤解を招く表示がなされ、判断に迷ったとお声を頂戴しております。ご迷惑とご心配をおかけし申し訳ございませんでした。今後「防災気象情報」と「避難情報」を分かりやすく情報を届けられるよう修正する予定です。修正が完了しましたら改めてかねがさきInfoにてお知らせします。

情報の入手方法

気象庁が警戒レベルを用いて発表する情報を「防災気象情報」といいます。また、その防災気象情報などをもとに金ケ崎町が住民に避難行動を促す「避難情報」があります。「防災気象情報」はそれぞれのレベルにおいてとるべき行動の目安で、住民のみなさんは自分がその時いる場所と発表されている「防災気象情報」をもとに避難の判断を行うこととなります。

避難のタイミング

防災気象情報は、レベルごとにおおよそ次の時間を目安に発表され、とるべき行動も示されています。

金ケ崎町から避難情報として「警戒レベル3 高齢者等避難」や「警戒レベル4 避難指示」が発令されている方は「レベル3、4相当」の防災気象情報が発表された場合は、大雨などによる災害の危険度の分布を地図でリアルタイムに確認できる気象庁の「キキクル」や河川の水位情報等の情報を確認して、早めの避難を心がけてください。

家の備えや非常時の持ち物を確認しましょう

地震や風水害発生時の避難場所は、場合によっては長期間となることもあります。避難をするときに、何を持っていくかを判断するのはとても難しいことです。食料や飲料水、寝具など必要なものを準備して、慌てずに行動できるようにしておきましょう。

自宅で確認しましょう

- ☐ タンス、テレビ、食器棚などは、しっかり固定していますか。
- ☐ 懐中電灯・警笛・スリッパ（靴）を、寝室に常備していますか。
- ☐ 非常持ち出し袋（防災リュック）は、各自で準備していますか。
- ☐ ラジオと携帯電話は、予備電池・バッテリーも準備していますか。
- ☐ 最低3日分の非常食・保存水は、自宅に備蓄していますか。
(水1人1日3ℓが目安、食料としてご飯(アルファ米など)、ビスケット、板チョコ、乾パンなど)
- ☐ 常備薬は、最低1週間分準備していますか。
- ☐ 避難場所と避難所への避難経路（昼・夜）は、事前に自分で歩いて確認していますか。
- ☐ ハザードマップで地域の災害リスクを確認していますか。
- ☐ 家族との連絡方法と合流場所は決めていますか。
- ☐ 「かねがさきInfo」に登録していますか。



生活環境課防災係

警戒レベル 相当情報	災害発生までの 発表時間の目安	とるべき行動
レベル2相当 注意報	半日～ 数時間前	ハザードマップ等で自分のいる場所が危険な場所（災害リスク＝浸水、土砂災害など）か確認する
レベル3相当 警報	数時間～ 3時間前	避難に時間がかかる高齢者等は危険な場所から避難。高齢者以外の人も必要に応じて避難準備や自主避難
レベル4相当 危険警報	2時間～ 0時間前	危険な場所から全員避難
レベル5相当 特別警報	災害発生	今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する

また、土砂災害警戒区域については、令和7年度に新たに町内で13か所が追加になっていますので、岩手県土砂災害警戒情報システムで最新の情報をご確認ください。

気象庁のキキクル、岩手県土砂災害警戒情報システムは、次の2次元コードからスマートフォンで読み取ってご覧いただけます。



▲県土砂災害警戒情報
システム2次元コード



▲キキクル
2次元コード